

第1表 歳入歳出予算補正
歳 入

款	項	補正前の額	補正額	計
7 分担金及び負担金		千円 4,093,824	千円 98,214	千円 4,192,038
	2 負担金	4,033,324	98,214	4,131,538
9 国庫支出金		117,392,720	12,612,922	130,005,642
	2 国庫補助金	64,770,315	12,612,922	77,383,237
11 寄附金		168,213	1,100	169,313
	1 寄附金	168,213	1,100	169,313
12 繰入金		14,931,184	46,010	14,977,194
	2 基金繰入金	14,847,226	46,010	14,893,236
13 繰越金		1,500,000	2,555,592	4,055,592
	1 繰越金	1,500,000	2,555,592	4,055,592
14 諸収入		91,950,827	120,000	92,070,827
	4 貸付金元利収入	80,163,727	120,000	80,283,727

款	項	補正前の額	補正額	計
15 県	債	77,153,000	3,132,000	80,285,000
	1 県 債	77,153,000	3,132,000	80,285,000
歳 入 合 計		713,882,617	18,565,838	732,448,455

歳 出

款	項	補正前の額	補正額	計
2 総務費		千円 105,103,899	千円 2,785,093	千円 107,888,992
	1 総務管理費	13,907,356	2,672,786	16,580,142
	2 環境生活費	5,603,064	112,307	5,715,371
3 民生費		106,077,846	199,234	106,277,080
	1 社会福祉費	82,572,496	98,391	82,670,887
	2 児童福祉費	20,970,987	100,843	21,071,830
4 衛生費		48,305,227	8,164,871	56,470,098
	1 公衆衛生費	21,966,967	1,851,579	23,818,546
	4 医薬費	15,978,122	6,313,292	22,291,414
5 労働費		2,369,293	102,229	2,471,522
	2 職業訓練費	1,633,121	102,229	1,735,350
6 農林水産業費		34,887,928	94,335	34,982,263

款	項	補正前の額	補正額	計
	4 林業費	9,040,627	77,915	9,118,542
	5 水産業費	7,353,061	16,420	7,369,481
7 商工費		90,204,148	3,192,286	93,396,434
	1 商工業費	88,175,139	3,165,116	91,340,255
	2 観光費	2,029,009	27,170	2,056,179
8 土木費		65,522,543	3,449,475	68,972,018
	2 道路橋りょう費	28,787,084	1,683,000	30,470,084
	3 河川海岸費	17,855,408	1,556,800	19,412,208
	4 港湾費	4,113,478	157,000	4,270,478
	5 都市計画費	9,441,077	52,675	9,493,752
10 教育費		133,120,810	578,315	133,699,125
	1 教育総務費	11,216,361	39,834	11,256,195

	4 高等学校費	33,340,158	185,091	33,525,249
	5 特別支援学校費	9,986,588	7,516	9,994,104
	6 社会教育費	2,932,835	292,323	3,225,158
	7 保健体育費	1,534,318	53,551	1,587,869
歳 出 合 計		713,882,617	18,565,838	732,448,455

第2表 繰越明許費補正

款	項	事業名	補正前の額	補正後の額
6 農林水産業費	4 林業費	治山費	千円 2,443,597	千円 2,503,447

第3表 地方債補正

起債の目的	限度額			起債の方法	利率	償還の方法等
	補正前の額	補正額	計			
港湾事業	千円 1,238,000	千円 102,000	千円 1,340,000	(1) 借入先 政府その他 (2) 借入方法 普通貸借又は債券発行 (3) 借入時期等 令和3年度事業又は財政及び融資機関の都合により、翌年度以降に繰り越して借入れすることができる。また、知事において必要があるときは、適宜償還年限を定め起債前貸を受け、一時この県債に代えることができる。この場合における県債の借入時期は、起債前貸の償還終期までこれを延長する。	年6.0%以内（ただし、利率見直し方式で借り入れる場合において利率の見直しが行われた後は、その見直し後の利率）	(1) 償還方法 元利均等償還等 (2) 償還期限 令和33年度まで30年以内 (3) 据置期間 令和8年度まで5年以内 (4) 繰上償還等 財政の都合により繰上償還、償還年限の短縮又は低利債に借り換えることができる。 (5) 償還財源 一般財源又は特定財源 (6) その他 政府その他より借り入れる場合においてその融通条件が異なるときは、その融通条件による。
河川事業	4,094,000	788,000	4,882,000			
海岸事業	1,012,000	93,000	1,105,000			
農業農村事業	1,410,000		1,410,000			
災害関連事業	6,038,000	21,000	6,059,000			
空港事業	477,000		477,000			
造林事業	262,000		262,000			
治山事業	406,000		406,000			
林道事業	433,000		433,000			
水産基盤事業	285,000		285,000			
都市計画事業	240,000		240,000			
砂防事業	616,000	459,000	1,075,000			
道路事業	17,168,000	1,516,000	18,684,000			
高等学校整備事業	534,000		534,000			
交通安全施設整備事業	231,000		231,000			
庁舎等施設改修事業	226,000		226,000			
自然災害防止事業	468,000	153,000	621,000			
非常用発電設備整備事業	54,000		54,000			
議事堂耐震改修事業	105,000		105,000			
産業技術専門校耐震改修事業	151,000		151,000			

起債の目的	限度額			起債の方法	利率	償還の方法等
	補正前の額	補正額	計			
総合教育センター耐震改修事業	11,000		11,000			
児童福祉施設整備事業	54,000		54,000			
障がい福祉施設整備事業	29,000		29,000			
災害土木復旧事業	2,904,000		2,904,000			
災害農林水産復旧事業	7,000		7,000			
臨時財政対策債	36,000,000		36,000,000			
退職手当債	2,700,000		2,700,000			
計	77,153,000	3,132,000	80,285,000			